

3. 事業計画の変更に伴う環境影響評価の検討

3. 1 環境影響評価書（平成15年7月）選定項目の予測・評価について

環境影響評価書（平成15年7月）の予測・評価項目は、大気汚染、騒音・振動、生物・生態系、日影、電波障害、風環境、景観、史跡・文化財、廃棄物の9項目である。

今回の事業計画の変更に伴い、上記9項目のうち[工事の施工中]に関するものについて、環境影響評価書（平成15年7月）の予測・評価に対する影響を検討した。その結果、全ての項目について予測条件に変更がないことから、予測・評価の見直しは行わない。（表3-1のとおり）

なお、[工事の完了後]に関するものについては、建築物の仕様に変更はないため予測・評価の見直しは行わない。

表 3-1(1) 赤羽台団地建替事業における予測・評価項目と見直しの有無

項目		理由	見直しの有無
大気汚染	[工事の施行中] 建設機械の稼働に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の大気中の濃度	事業計画変更に伴い工事工程が変わるものの、予測条件（建設機械の稼働に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の合計が最大となる対象期間の建設機械の種類及び台数）に変更はないため、予測・評価に変化は生じない。（表2-4、表2-5）	—
	[工事の施行中] 工事用車両の走行に伴う二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の大気中の濃度	事業計画変更に伴う予測条件（工事のピーク時における工事用車両の台数）の変更はないため、予測・評価に変化は生じない。	—
騒音・振動	[工事の施行中] 建設機械の稼働に伴う建設作業騒音・振動レベル	事業計画変更に伴い工事工程が変わるものの、予測条件（除却工事のピーク時における建設機械の種類及び台数）に変更はないため、予測・評価に変化は生じない。（表2-4、表2-5）	—
	[工事の施行中] 工事用車両の走行に伴う道路交通騒音・振動レベル	事業計画変更に伴う予測条件（工事のピーク時における工事用車両の台数）の変更はないため、予測・評価に変化は生じない。	—
生物・生態系	[工事の施行中] 緑の量の変化の内容及びその程度、並びに鳥類の生息環境の変化の内容及びその程度	事業計画変更に伴う予測条件（緑化計画）の変更はないため、予測・評価に変化は生じない。	—

表 3-1 (2) 赤羽台団地建替事業における予測・評価項目と見直しの有無

項目		理由	見直しの有無
史跡・文化財	[工事の施行中] 工事による埋蔵文化財包蔵地の 改変の程度	事業計画変更に伴う予測条件（掘削工事 期間中の調査実施等）に変更はないため、 予測・評価に変化は生じない。	—
廃棄物	[工事の施行中] 建設廃棄物の排出量	事業計画変更に伴う予測条件（除却対象 となる既存の建物数等）の変更はないため、 予測・評価に変化は生じない。	—
	[工事の施行中] 建設発生土の排出量	事業計画変更に伴う予測条件（掘削土量） に変更はないため、予測・評価に変化は生 じない。	—